



岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

## 中国内陸高原部における雷の総合観測

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 渡邊, 貞司 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12099/279">http://hdl.handle.net/20.500.12099/279</a>

## はしがき

平成8年7月10日から8月20日にわたり、中国甘肅省蘭州市の北約70kmの中川地区において、中国科学院蘭州高原大気物理研究所および上海気象研究所と共同で、雷観測を行った。当地は標高約2kmの高原で、夏季には珍しい正極性落雷が多いことで知られている。日本の北陸地方に発生し大きな被害をもたらす冬季雷は、その半数以上が正極性落雷であり、正極性落雷の発生機構の解明は、雷害対策上の急務となっている。しかし、北陸地方の冬季雷は、地形的に起伏が多いことや降雪のため、観測には向いていない。一方、蘭州市郊外の中川地区は、地形が平坦で、建物もほとんどなく、観測に適している。

観測項目は、主としてスローアンテナおよびフィールドミルの5地点観測、全方向ビデオカメラによる3地点観測である。解析には蘭州気象台の気象レーダのレーダエコーも用いた。

本年度の観測で、正極性落雷22、負極性落雷88、合計110回の落雷の観測に成功した。現在までに明らかになった研究成果については、以下の各章で報告する。

本研究組織は次の通りである。本観測を遂行するにあたりご支援を頂いた中部電力株式会社および株式会社トーエネックに厚く感謝いたします。

## 研究組織

研究代表者：渡辺貞司（岐阜大学工学部電子情報工学科）

研究分担者：河崎善一郎（大阪大学工学部電気工学科）

研究分担者：仲野 賢（豊田工業高等専門学校情報工学科）

研究分担者：中村光一（名古屋工業大学電気工学科）

研究分担者：高木伸之（岐阜大学工学部電子情報工学科）

研究分担者：王道洪（岐阜大学工学部電子情報工学科）

研究分担者：劉 欣生（中国科学院蘭州高原大気物理研究所）